Ａ党

　私はＡ党の○○です。

私たちＡ党は歳出の無駄を省き、法人税減税と投資の促進により、経済成長を図り、国民の豊かな生活を実現します。

Ａ党は老朽化した橋や高速道路などのインフラを整備し、デジタル化を進め、エネルギー事業、人材育成に投資します。それと同時に、欧米諸国に比べ、高くなっている法人税率を下げます。その代わりに、各企業には、投資と賃上げを促進していただきたいと考えています。これらの政策により、中長期的に持続可能な経済成長を図っていきます。

財源の確保としては、無駄遣いを徹底的に減らし、緊急性・重要性の低い予算を重要性の高い予算に回します。それでも、不足する部分については、当面、国債の発行により補いますが、数年後には賃上げと企業の利益増により、税収が拡大し、国債発行金額は徐々に減少すると考えています。Ａ党に一票をよろしくお願い致します。

Ｂ党

私はＢ党の△△です。

私たちＢ党は、安心して子育てができる社会を実現します。

Ｂ党は全ての都道府県で待機児童の数をゼロとし、働きながら子育てができる環境を整えます。また子供にかかる色々な支出も無償化していきます。具体的には、18歳までの医療費を無償化し、大学までの教育費も無償化します。これらの政策より、出生率の大幅な改善を目指します。

そのための財源ですが、現在10％の消費税を20％まで引き上げます。

国民の皆様の負担は一時的に増えてしまうかと思います。ですが、安心して子育てができる環境が整えば、少子化に歯止めをかけ、老後も安心して生活できる持続可能な社会を実現することが可能です。どうぞＢ党に一票をお願いいたします。

Ｃ党

私はＣ党の□□です。

私たちＣ党は、財政赤字を解消し、増え続けた国債を減らし、新しい未来を創る社会を目指します。

現在の日本は少子高齢化が進んでおり、今後ますます進行していくと言われております。

少子高齢化が進むと、年金や医療の費用が大きくなり、このために財政赤字が拡大し、それを補うために国債を発行するという悪循環が20年以上続いてきました。私たちＣ党は、この問題に終止符を打ち、新しい日本の未来を創りたいと考えています。

具体的には、まず国の歳出を徹底的に見直すと同時に、民営化をすすめます。また、医療費は全額自己負担とさせていただくことで、歳出を減少させるだけでなく、医療費の抑制にもつながると考えています。それから、新しいテーマパークを日本各地に誘致し、海外からたくさんの観光客に来てもらいます。観光による収益で地域が経済的に潤えば皆さんの暮らしも豊かになるでしょう。

今後ますます進行する少子高齢化社会に対応するため、ご理解のほどよろしくお願いいたします。Ｃ党に一票をよろしくお願いします。